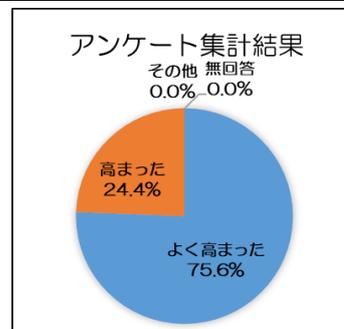


令和6年度 保幼小連携講座 保育所の公開保育

目的	小学校教育・保育所保育・幼稚園教育について、それぞれの教育・保育を知り、接続期の子どもの姿を通して、子どもの主体性について考える。
日時・場所	令和6年9月27日（金） 9：30～12：30 協力園：柚木保育所 場所：柚木保育所 お遊戯室
対象	乳幼児教育・保育施設職員、小学校教職員
内容	1. 保育参観 2. 協議 3. まとめ
助言	久留米大学 助教 西南学院大学大学院生 諫山 裕美子 氏

参加者（合計 41 名）				
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校	その他
15	0	15	9	2



【感想】

- 柚木保育所さんの自由であたたかい雰囲気ですてきだった。子ども達同士で学び、育ちのよい、循環ができてるのがすばらしいと思ったし、印象的だった。
- 公開保育を見せて頂き、子どもたちののびのびとした姿、先生方の子どもたちに対する接し方などとても参考になりました。保育環境も落ち着いた雰囲気で良かったです。
- 改めて幼児教育のすばらしさ、大切さを学びました。小学校でもぜひ、取り入れることが多いと思いました。
- 子どもたちが安心することができる関係づくりがあると自主性が出てくることを強く感じました。小学校と比較しながら見ることで、子どもたちの育ちと学びについて考える良い機会となりました。
- 子どもが主体となって考えられるようにするために、お当番活動や自然体験など、様々な手立てがとられていて良かったです。また、グループワークで、いろんな保育園の先生方のお話を聞いて、どのように子どもたちに声かけをしていけばよいか、サポートしたらよいかを考えることができました。これからの子どもとの関わりで生かしていきたいです。

